

● 木造橋の測定 (左写真と図)

人工建造物を正確に測るのは、レーザスキャナには難しい事です。角は丸くなり、特に木造では陰や裏になる部分が多くできます。

しかし測定してみると、全体の構成はしっかりと捉えられる事がわかります。

場所	山口県岩国市 錦帯橋
日時	2001年5月19日
測定者	数理設計研究所 4名
スキャナ	Riegl LMS-Z210
処理	MAD3D システム

● 岩壁の測定 (右写真と図)

レーザスキャナで岩の細かい構造がどれほどわかるだろうか、という実験です。こうした測定は距離が短いので、短距離高精度の機種が適するようです。

場所	山口県阿武郡須佐町 「須佐のホルンフェルス」
日時	2001年5月15日
測定者	数理設計研究所 4名
スキャナ	Riegl LMS-Z210
処理	MAD3D システム